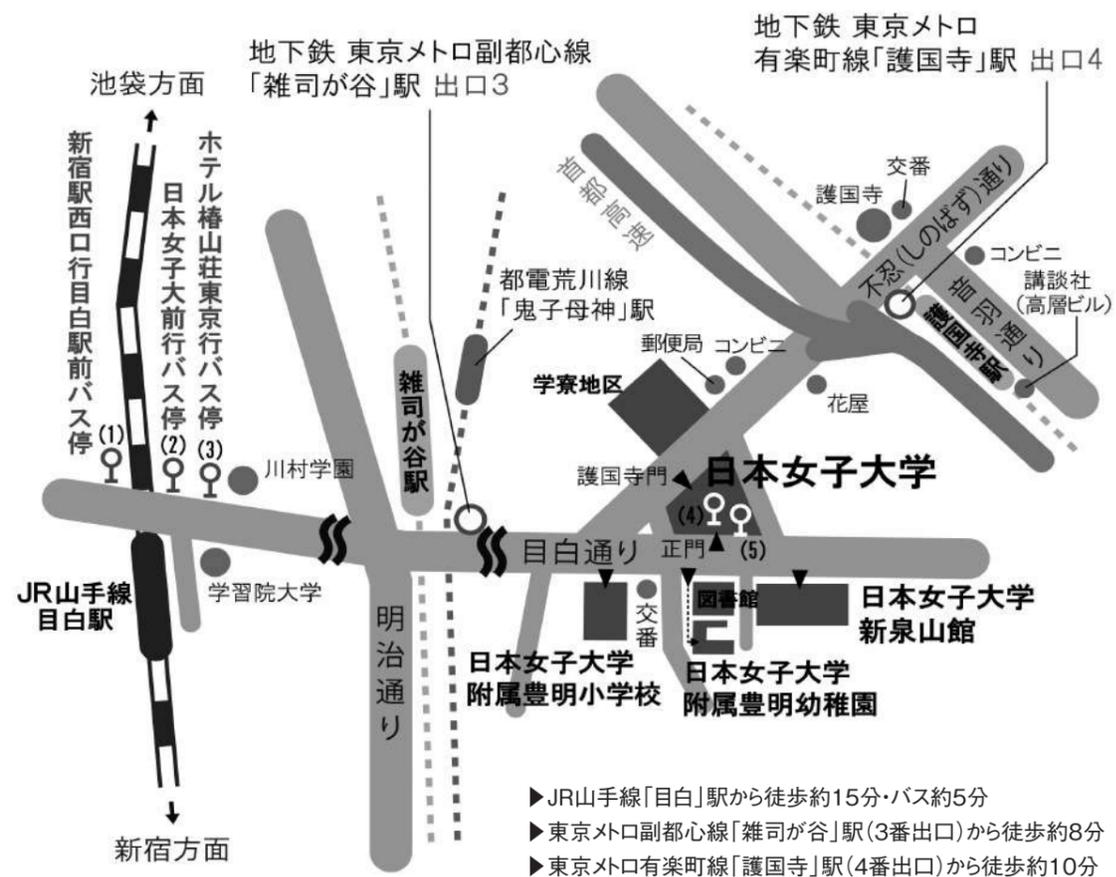


■日本女子大学目白キャンパス 新泉山館

〒112-8681 東京都文京区目白台2-8-1



日本比較文学会

## 第61回 東京支部大会

主催：日本比較文学会東京支部

開催日時：2023年10月28日(土)

会場：日本女子大学 目白キャンパス新泉山館

一般来場可

JCLA

日本比較文学会東京支部

事務局住所

〒411-8588 静岡県三島市文教町1-9-18

日本大学 国際関係学部 三島駅北口校舎 607研究室(宗形賢二)

TEL. 055-980-1924 E-mail: hikaku.tokyo@gmail.com



2023年度  
日本比較文学会 第61回 東京支部大会 プログラム



総合司会：日本女子大学 内山加奈枝

11:00 幹事会(新泉山館2階 小会議室1)

議長：順天堂大学 庄子ひとみ

12:00 受付開始(新泉山館1階ロビー)

12:30 開会式(新泉山館1階 大会議室)

開会の辞：東京支部長・早稲田大学 源 貴志  
会場校挨拶：日本女子大学文学部長 佐藤 和哉

12:45～14:30 研究発表 ※12:45～13:20/13:20～13:55/13:55～14:30

[A室](新泉山館2階 教室201)

1. 障害児の叙情性

— 川端康成『美しい旅』『続美しい旅』と  
『ヘレン・ケラー全集』をめぐって — コロンビア大学(院) スティーブン・チェ  
司会：千葉大学(名誉教授) 佐藤宗子

2. 太宰治「竹青」の英訳に関する一考察

— 翻訳者の著者性と異化翻訳の試み —  
筑波大学(院) 蔣静瑤  
司会：東京大学(名誉教授) 井上健

3. 森鷗外と code-switching の詩学

— 「カズイスチカ」を中心に —  
上智大学 河野至恩  
司会：筑波大学 平石典子

[B室](新泉山館2階 教室202)

1. バチューラ八重子『若きウタリに』が語る「故郷」と「異郷」

— 第7篇「英国に旅して」を中心に —  
東京大学(院) デイ マルコ ルクレツィア  
司会：日本大学 安元隆子

2. 『オデュッセイア』から『ザーヒル』まで

— ペネロペイア像の歴史的展開を巡って —

岡山大学 ハルミルザエヴァ サイダ  
司会：静岡大学 花方寿行

3. 「怒り鎮め、私達と共に歌ひませう」

— 長門美保歌劇団による『ミカド』

日本人初演(1948年)が目指したもの — 大東文化大学 大西由紀  
司会：都留文科大学 中地幸

14:40～17:20

<昭和四〇年代カウンターカルチャー再考>

◆基調講演(14:40～15:30) 新泉山館1階 大会議室

対抗気運のポップカルチャー

— 昭和四〇年代とアメリカ —

東京大学(名誉教授) 佐藤良明

◆シンポジウム(15:30～17:20) 新泉山館1階 大会議室

司会：静岡大学 堀江秀史

コメンテーター(企画・構成)：東京大学(名誉教授) 井上健

・昭和四〇年代における「家畜化」のモチーフと言説

— 米国のカウンターカルチャーとの比較 —

聖心女子大学 スティーブ・コルバイユ

・筒井康隆の、昭和四〇年代における『革命』

日本映画大学 藤田直哉

・寺山修司の昭和四〇年代

— 海外視察との関係から —

静岡大学 堀江秀史

17:30～17:55 総会(新泉山館1階 大会議室)

議長：東京大学 新井潤美

17:55 閉会の辞(新泉山館1階 大会議室)

千葉大学(名誉教授) 佐藤宗子

18:30 懇親会

会場：70年館1階ランチェ 護国寺門側

司会：東京大学 前島志保

会費：3,500円

※懇親会参加予定の方は10月5日まで事務局にメールでお申込みください。